

1998年12月

ボンバーマン

発売日：1998年12月10日（木）
標準価格：5,800円（税抜）
プレイステーション用 アクション

初代も復活！歴代ボンバーマンの面白さを集大成

株式会社ハドソン（本社／札幌市、代表取締役社長／工藤 浩）は、98年12月10日（木）、プレイステーション用ソフト「ボンバーマン」を発売します。

“ボンバーマン”シリーズは、85年12月の第1作（ファミリーコンピュータ＜以下「ファミコン」と表記＞用）発売以来、累計販売本数1,000万本を超える、ハドソンを代表するアクションゲームです。ただひたすら爆弾を仕掛け、爆弾の炎で敵を倒すシンプルなゲーム性と爆発の爽快感から、ストレス解消ゲームとして、また多人数で遊べるパーティーゲームの草分けとして、13年もの長い間、老若男女を問わず幅広い層に愛されてきました。またそのキャラクターは、今やゲームを超えて広がり、小学生を中心に抜群の認知度を誇ります。



©1985,1998 HUDSON SOFT

本作では、“基本に帰る”というコンセプトのもと、ファミコン版の初代ボンバーマンが復活した他、これまで好評だった要素をたっぷり盛り込んでおり、シリーズ集大成とも言える決定版。かつて「ボンバーマン」に熱中したアダルト層にも、現在進行形で“ボンバーマン”というキャラクターに親しんでいる低年齢層にも、ゲーム本来の面白さを十二分に味わってもらえる内容です。

初代ボンバーマンが復活！ 新要素も盛り込んだ「ノーマルゲーム」

敵を倒して次々に面クリアしていく「ノーマルゲーム」（1人用）には、初代「ボンバーマン」（ファミコン用）を収録。画面構成からゲーム内容まで、すべてを忠実に再現したレトロなモードは、初代をプレイしたことのある人なら思わず「懐かしい！」と叫んでしまうこと間違いなし。もちろん、プレイステーションの性能を活かした美しいグラフィックのモードも用意していますから、好みや気分でどちらのボンバーマンも楽しめます。

初代を忠実に再現すると共に、これまでのシリーズの優れた部分も再録。その一つが「ボーナスステージ」で、どんなに爆風が当たっても大丈夫な無敵状態のボンバーマンを操って、一定時間内にできるだけ多くの敵を倒します。また10面をクリアするごとに、ボンバーマンのショート・コントが流れる「ボンバーマンショートタイム」が新たに加わり、楽しみも倍増です。

シリーズ初！ 3段階のレベル選択が可能な「バトルゲーム」

「ボンバーマン」の醍醐味といえば、多人数対戦。「テレビゲームはみんなで遊んだ方が楽しい」という、多人数プレイの楽しさの先鞭をつけたとも言えるボンバーマンですが、本作ではこれまでのシリーズで培ってきた様々な要素が盛り込まれ、最大5人まで同時対戦可能です。

今回の最大の特長は、シリーズ初のレベル選択が可能になったこと。プレイヤーのレベルに合わせて初級・中級・上級の3段階のレベルを用意しましたので、ベテランから初心者まで、誰もが楽しく安心して遊ぶことができます。レベルに応じて、「ワールドボンバー」「ボンバー四天王」などシリーズ歴代の対戦キャラクター、ボンバーマンを乗せて爆風を1回だけ回避できる、お助けキャラも登場、バトルの駆け引きが倍増します。